

ボランティア募集情報

『きょうされん九州ブロック学習交流会』 で活動するボランティアを募集しています

九州各地から障がい者・家族・職員・関係者が集まり、学習・交流を深める大会です。

★場所 アルカスSASEBO

★日時 平成31年2月16日(土)
10:00～18:00
平成31年2月17日(日)
8:00～14:00

★募集人数

資格不問、20～30人(高校生以上)

★活動内容

会場設営、会場案内、受付手伝い、障がい者の移動介助、駐車場案内、会場後片づけ など

★その他

昼食(弁当)・交通費(500円)あり

★詳しいお問合せ、申込みはボランティアセンターまでお願いします。

活動のステップアップを応援します！

ボランティアグループの皆さん 研修費補助金を申請しませんか！

ボランティアセンターに登録している、ボランティアグループの活性化を図ることを目的に補助金を交付します。

◆対象団体◆

- 当センターに登録して1年以上の団体

◆対象となる経費◆

- 参加した研修会の参加費(交流会を除く)、旅費(公共交通機関利用)、宿泊費など
- グループが実施する研修会の講師謝金、資料作成費、会場費など

◆申請方法◆

交付申請書に必要事項を記入し、経費を証する書類及び研修資料等を添付してボランティアセンターへ提出してください。

※1グループ7万円を上限に申請できます。(複数回に分けての申請も可能です。)



あなたらしさで広がるボランティア くれよん KUREYON



2018年度 第5号
平成30年12月1日

◆特集◆

個人で活動する ボランティア



『ボランティア実践講座』の様子

ボラセン情報局



ボラセン情報局では、ボランティアセンターの情報を皆さんにお届けします！今回は「ボランティアセンターのホームページ」をご紹介します。

佐世保市社会福祉協議会ホームページの中に、10月にリニューアルした佐世保市ボランティアセンターのページがあります。

ホームページでは、ボランティアセンターへの登録方法やボランティアの依頼方法、あなたに合ったボランティアを選ぶ“タイプ別診断”など、さまざまな情報を掲載しています。

特に、現在募集しているボランティア情報は随時更新しております！気になる活動がありましたらボランティアセンターまでお願いします。(※募集人数には、それぞれ限りがあります。定員に達していた場合はご了承ください。)

ホームページは、パソコンやスマートフォンでご覧いただけます。ぜひご覧ください！



ココから「ボランティア活動」をクリック！

『佐世保市社会福祉協議会』のホームページの右上にある『ボランティア』から『ボランティア活動』を選んでクリックしてください。



スマートフォン
QRコード

左のQRコードを、お手持ちのスマートフォンで読み込めば、そのままボランティアセンターのページが表示されます。

佐世保市社会福祉協議会

検索

佐世保市ボランティアセンター(社会福祉協議会)
〒857-0864 佐世保市戸尾町 5-1 させぼ市民活動交流プラザ 1階
TEL : 0956-23-3905 / FAX : 0956-42-0102 E-mail : kureyon@sasebo-shakyo.or.jp
時間 / 10:00～18:45 (火～土) 10:00～17:00 (日)
休館日 / 月曜・祝日・年末年始・プラザの休館日



「くれよん」はボランティアの方々のご協力によって発行されています。

一人一人の活動が大きな力になる

個人で活動するボランティア



今年の夏、個人で活動されている“スーパーボランティア”が大きな注目を集めました。佐世保市でも多くの『個人ボランティア』が活躍されています。

現在『佐世保市ボランティアセンター』には、高校生から80代まで幅広い年齢層の『個人ボランティア』が304名登録され、当センターが提供するボランティア活動情報の中から興味があるものを選んで活動されています。



『個人ボランティア』は一人での活動なので、色々な種類の活動をやりたい方や、空いている時間が不定期な方などでも、自分の生活の中での無理のない時間、範囲とペースで活動することができます。

当センターでは、皆さんのボランティア活動への様々な支援協力を行っています。

個人ボランティア活動の例

- ◆施設や団体の行事での参加者のサポートや出店の手伝い。
- ◆趣味・特技・技術の活用をして、施設などでの演芸の披露や、習字や切り絵などの技術を教える支援、囲碁や将棋などのレクリエーションのお相手。
- ◆高齢者の方々が、心豊かな時間を持てるように話し相手となるなど、活動の舞台は様々です！



これから活動を始めたい方への「ボランティア入門講座」

ボランティア活動を始めてみたい方を対象として10月14日に「ボランティア入門講座」を、させば市民活動交流プラザにて開催しました。

今回は15名が参加され、ボランティアを始める際の基礎知識や心構え、現在募集中のボランティア情報などをお伝えしました。

参加者からは「活動に必要な知識が得られてよかったです」との、感想をいただいています。



入門講座の様子

活動のスキルアップを目指す方への「ボランティア実践講座」

11月10日に、させば市民活動交流プラザにて「ボランティア実践講座」を開催し、登録個人ボランティアの16名が参加されました。

今回は「ボランティア活動者が知っていたり、身につけておくと今後役立つ介護の知識と介助のコツ」を学ぶため、させば社会福祉協議会 させば介護事業所の職員を講師に、「介護予防と認知症について」の講話と「介助技術のコツを学ぶ」と題して、実際にベッドや車いすを使用した実技講習を行いました。

実技講習では、参加者が交互に介助者と要介助者をつとめ、少ない力で行えるベッドから起き上がらせる方法と、車いすの安全な押し方を学習しました。



この情報紙は「赤い羽根共同募金」の配分を受けて作成しています。



車いす介助実技講習の様子
車いすを動かす時は乗っている人に声をかけるなどの、介助のポイントを学びました。

参加者からは「具体的な動きが実践できたことで、理解しやすかったです」「研修で学んだことを役立てたいです」との、感想をいただきました。

当センターは今後も、ボランティアの皆さんが末永く活動を行えるよう、知識や情報の提供、相談などの支援を行っていきます。

ボランティアの情報を知りたい、活動をやってみたい皆さま、ぜひお気軽にボランティアセンターまでご相談ください。

あなたの「やってみたい！」を応援します！

話し相手ボランティア意見交換会を開催しました

話し相手（傾聴）ボランティアとは、高齢者宅や施設を訪問し、話し相手になることによって、孤独感や不安を解消し、心豊かな生活を支援するボランティアです。

平成30年10月12日に当センターに登録されている話し相手ボランティア6名と、佐賀県武雄市の傾聴ボランティアグループ「うなずき愛」の13名の皆さんとの意見交換会を開催しました。

互いの活動方法を紹介した後、2つのグループに分かれて活動者同士の意見交換が行われました。

活動の様子や問題点、傾聴のテクニックなど、時間を忘れるほどに多くの意見が聞かれました。

参加された皆さんからは今後の活動の参考になったとの感想をいただき、とても有意義な交流会になりました。



良いことがあったと話されれば「良かったですね」と一緒に喜ぶなど、相手の気持ちに寄り添う事が大切だと意見が交わられていました。



「話し相手ボランティアは難しさもあるが、とてもやり甲斐がある」「活動者自身も、学び喜びを買っている」と語られていました。

市民協働交流月間 2018

『させばコミフェス交流会』が開催されました

『させばコミュニティフェス』の一環として、10月21日にアルカスSASEBOで『させばコミフェス交流会』が開催されました。

『させばコミュニティフェス』とは、佐世保がよりよくなるように活動しているNPOを中心に、大学や市民団体、行政など協働する組織が、その活動を市民へ周知し“団体を知る”そして“団体とつながる”きっかけ作りとして行われているものです。

当日は、佐世保市内を拠点に活動するNPOやボランティア団体等が、パネル展示やステージでの活動の発表、ブース展示などを行い、市民の皆さんへのPRと団体同士の繋がりを作る交流ができました。



当センターの登録団体も多く参加されました。

